

2026年3月10日
日本郵便株式会社

**「大阪・関西万博」の熱源設備リユース品の大規模郵便局における活用
～新東京郵便局および新大阪郵便局の熱源設備更改～**

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 小池 信也／以下「日本郵便」）は、「大阪・関西万博」会場全体の熱供給に使用していた大規模な熱源設備をリユースし、国内最大の郵便・物流ネットワーク拠点である新東京郵便局および新大阪郵便局で活用いたします。

この取り組みは、日本郵政グループの中期経営計画「JP ビジョン2025+」で掲げる「サステナビリティ経営」の環境負荷低減活動（サーキュラーエコノミーの推進、温室効果ガス排出量の削減）と、「大阪・関西万博」が目指している「持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献」のマッチングにより実現したものです。

日本郵便は今後も温室効果ガス排出量削減目標の達成に向けてEV化、LED化、再生可能エネルギーへの切り替えなどを積極的に推進するとともに、日本郵政グループが有する経営資源・ノウハウを活用し、社会のカーボンニュートラル化に貢献してまいります。

リユース品を活用する熱源設備	新東京郵便局	新大阪郵便局
吸収冷温水機 (1,758kW)	—	2台
ターボ冷凍機 (1,758kW)	3台	3台



吸収冷温水機



ターボ冷凍機



新東京郵便局



新大阪郵便局

以上